

ALSO プロバイダーコース in 広島

広島県産婦人科医会 ひろしま母体救命講習支援協会 (HIROMELSA)

Advanced Life Support in Obstetrics (ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案した。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP-米国家家庭医学会)によって認可され、現在全米では多くの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。またALSOコースは世界的に普及活動が行われており、現在までに、63カ国、16万人以上がALSOコースを完了した。プロバイダーコースは二日間で行われる。コースの内容は、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースに含まれている。ALSOは分娩室における産科の救急的対処や医療安全を強調している。必須学習内容はマタニティケアにおける安全性、難産、妊娠初期の合併症、妊娠の内科的合併症、早産と前期破水、妊娠後期の性器出血と、症例検討を含む分娩中の胎児監視、妊娠の内科的合併症、そして(以下少人数グループによる実技トレーニングを含む)肩甲難産、補助経膈分娩、骨盤位分娩、分娩後大出血、妊婦の心肺停止である。またコースによっては、オプション・ワークショップとして会陰縫合、超音波検査、出産危機への対処などが追加される。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合 受講者はAAFPの認定する5年間有効の認証を受けることができる。また、プロバイダーコースの講師になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければならない。日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、全国38の都道府県でコースが開催され、コース修了者は9,000名を超えた(2018年12月31日時点)。参加者は産婦人科医、助産師だけでなく、プライマリケア医、救急医、麻酔科医、小児科医や他科医師、研修医、そして医学生などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。産科救急医療は、産婦人科医だけで維持し続けることが難しい状況になりつつあることは周知の事実である。日本全国のすべての地域で産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人たちが教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSOである。

セミナー：ALSO プロバイダーコース in 広島

主催：広島県産婦人科医会 ひろしま母体救命講習支援協会（HIROMELSA）

共催：NPO 法人周生期医療支援機構（ALSO-Japan）

開催場所：広島県医師会館（広島県広島市東区二葉の里3丁目2番3号）

日時：令和元年 8月3日(土)、8月4日(日)

費用：50,000 円

講師：新井 隆成先生（石川 恵寿総合病院）
吉本 英生先生（富山 富山県済生会高岡病院）
岡田 十三先生（大阪 千船病院）
牧 尉太先生（岡山 岡山大学）
清川 晶先生（岡山 倉敷中央病院）
楠本 知行先生（岡山 倉敷中央病院）

定員：20名

※ 受講者は、広島県内の産婦人科医、助産師限定で募集します。なお、広島県産婦人科医会会員の先生が優先されますことをご了承ください。

申込方法

URL（<https://hiromelsa.com/>）の受講予約から ALSO を選択してお申込みください。

なお、記入事項不備の場合は申込を受理できません。

お申込みから1週間以内に、確認メールをお送りします。

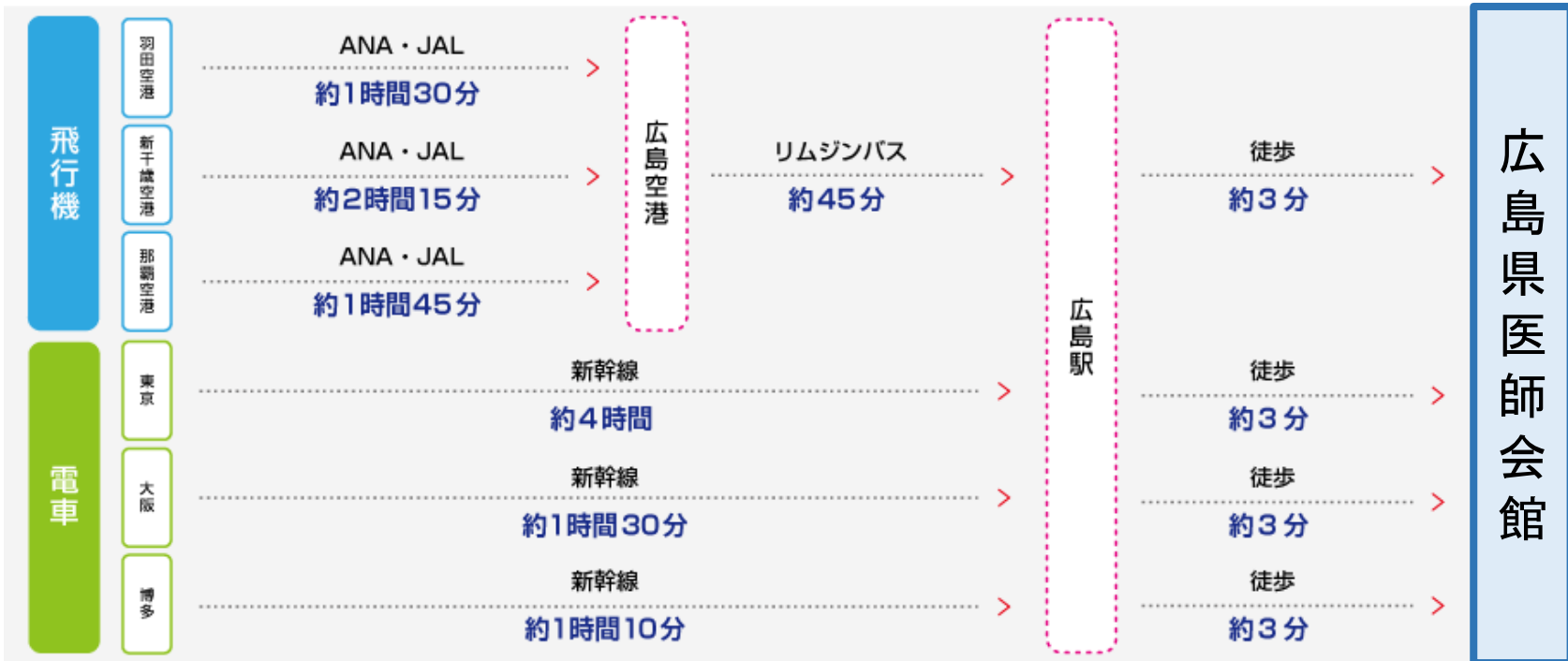
確認メールが届かない場合は、お手数ですがお問い合わせください

E-mail: surabe@hiroshima-u.ac.jp（広島大学 産婦人科 占部智）

| 2019 ALSOプロバイダーコース | |
|--|---|
| 2019 ALSO-JAPAN PROVIDER COURSE DAY 1 8月3日 | |
| 8:30 AM - 8:50 AM | 受付 |
| 8:50 AM - 9:10 AM | オープニング&プレテスト |
| 9:10 AM - 10:10 AM (60分) | L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性 |
| 10:20 AM - 11:20 AM (60分) | 講義20分 WS40分 G: Malpresentations/Malposition プレゼンテーション異常・ポジション異常 |
| 11:30 AM - 0:10PM (40分) | F: Labor Dystocia 難産 |
| 0:10 AM - 1:10 PM (60分) ランチ | |
| (0:20 PM - 1:00 PM (40分) ランチョンレクチャー) | |
| E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視 (全体講義) | |
| 1:10 PM - 2:30 PM (1時間20分) | 全体でのディスカッション80分 E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視 (症例) |
| 2:40 PM - 4:00 PM (1時間20分) | 講義20分 WS60分 H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膈分娩 |
| 4:10 PM - 5:20 PM (1時間10分) | 講義20分 WS50分 I: Shoulder Dystocia 肩甲難産 |
| 5:30 PM - 6:00 PM (30分) | A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症 |
| 6:10 PM - 7:10 PM (60分) | 講義25分 デモ35分 K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生 |
| 7:10 PM - 7:20 PM | 事務連絡 |
| 7:20 PM - 7:50 PM | 講師陣デブリーフィング, 審査ミーティング |
| 2019 ALSO-JAPAN PROVIDER COURSE DAY 2 8月4日 | |
| 8:30 AM - 8:50 AM | 受付・試験準備 |
| 8:50 AM - 9:20 AM (30分) | DAY2オープニング、元気になるALSO体操 & 緊急体操 |
| 9:20 AM - 9:50 AM (30分) | C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血 |
| 10:00 AM - 0:30 PM (2時間30分) | 講義25分 デモ10分 WS 115分 J: Post Partum Hemorrhage 分娩後大出血 PPHデモンストレーション(チームSTEPPS) |
| 0:30 PM - 1:30 PM (60分) ランチ | |
| (0:45 PM - 1:15 PM (30分) ランチョンレクチャー) | |
| D: Preterm Labor and PROM 早産と前期破水 | |
| 1:30 PM - 3:15 PM (1時間45分) | 講義30分 ディスカッション75分 B: Medical Complications & OB Cases 内科的合併症と症例 |
| 3:15 PM -3:45 PM | 写真撮影, クロージング |
| 3:45 PM -6:30 PM | Megadelivery & Written Examination 実技試験、筆記試験 |
| 6:30 PM - | 講師陣デブリーフィング, 認定審査 |

会場：広島県医師会館 3階・5階

(広島市東区二葉の里三丁目2番3号)



お車でお越しの方

- 福岡方面より
山陽自動車道広島IC下車 祇園新道(54号線)経由で約30分
または山陽自動車道五日市IC下車 広島高速4号経由で約25分
- 大阪方面より
山陽自動車道広島東ICから広島高速1号2号経由府中下車で約7分

広島県医師会館 アクセスMAP

